

「まちづくり懇談会」(2日目:多目的研修センター)での発言
予算編成方針と財政シミュレーションの問題点

2021. 11. 16

1, 町長方針にも、シミュレーションにも、財政危機をどう克服するのかの真剣な検討の後がみられず、令和4年度にどうしたいのかが全く見えない。ここで説明されているのは平常時のプランだ。まず、現在の池田町の財政危機の現状をどうとらえているのか、町長の認識を聞きたい。

(1) 町長方針では、「表向きには危機的状況は脱した感がある」などと書いている。表向きにも危機的状況は脱していない。むしろ経常経費をそのままにし、大型事業を今後予定することで、さらに深刻化する危険がある。それはなぜか。

最大の問題は、人件費を初めとする経常経費が肥大化し、投資的経費とのバランスが著しく崩れたことにある。

ところがシミュレーションをみても、H28年度で38.4億円だった経常経費が、R8には43.4億円と5億円も増えている。H28年度の経常経費と投資的経費の比率は80:20、それがR8には94:6、R8にはわずか2.5億円に過ぎない。経常経費削減の努力のあとが全くみられない。

(2) 池田町が今後どんな状態を迎えるのかも考慮されていないのは重大。

① 人口 社会保障・人口問題研究所の推計では、今から約20年後の2040年には7000人、さらに25年後の2045年には6480人になる。

松川村は、2045年で8000人、1500人の差がでるとの衝撃的な予測が行われている。税金はどうなるのか、地方交付税はどうなるのか、これらを考えるとシミュレーションは余りにも認識が甘い。

② 公共施設やインフラの整備・改修に要する費用は、最も安く見積もっても年額で17.6億円、公共施設だけでも4.6億円と試算されている。

これは計画策定段階から分かっていたことで、このままなら施設改修などはすべて絵に描いた餅に過ぎなくなる。

以上の点を踏まえ、財政危機の現状についての町長の認識を聞きたい。

2. 行革委の答申の何をどのように尊重するのか、具体的に説明されたい。

財政係からこのシミュレーションには、まだ答申が反映されていない、今後反映するとの説明があった。早期に答申を踏まえた計画とシミュレーションを出すべきだ。

行財政改革推進委員会は、現在の財政状況を非常時であるとして、来年度から5ヶ年を「財政危機緊急対応期間」と設定することをはじめ、様々な改革の提言をした。しかし、町長説明では、何をどう尊重するのか分からない。

① 答申を尊重するというのなら、平成17年度にやったように、答申にそって、年度内あるいは来年度の早い時期に10ヶ年程度の財政再建計画を立て、シミュレーションをやり直し、具体的な改革のロードマップを策定すべきではないのか。立案する意志があるのか、いつまでにそれをやるのか具体的に示されたい。

② その際に、**職員給料の削減**について、一言述べたい。

町長は、職員給料の削減は懲罰的であり、すでにやらないと表明したし、行革委には諮問もしていないと昨日説明した。

これは、2重3重の意味で誤っており、重大発言だ。まず諮問していないことを答申したというのは、自らの諮問にも反するし、委員会設置条例第2条にも反することだけを言っておきたい。後日改めて問題にする。

職員給料の問題に戻る。

第1に、懲罰だから認められないというのは、答申の趣旨を全く歪めている。

答申では、職員給料の削減は、行政責任と言う意味と、人件費削減に資するという2つの意味があるとしている。

行政責任という意味は、懲罰でも何でもなし。財政危機がいかに重大かを考えれば、町民に奉仕することを仕事とする公務員が、その義務として多かれ少なかれ責任を負っていることは自明ではないのか。それとも理事者だけに全責任があり、課長以下は何も責任がない、権利だけ守られればよいというのか。

昨日、労働者の権利は守るべきだという意見があったが、権利は自分たちで当然守らなければならない。しかし、自治体に働く職員は、労働者という面と、住民に奉仕するという2面を持っている。答申の趣旨は、住民に奉仕すべき公務員としての責任を問題にしていることを忘れるべきではない。

第2に、答申は、永久に賃金カットするなど乱暴なことを言っているわけではない。正職員なら1年間、5%と、いわば1つのけじめとして提言している。

このシミュレーションのままいけば、近い将来、賃金の引き下げが5%で収まらない事態さえ懸念されることを考えておくべきだ。

3. 非農用地の計画は、財政非常時を無視した乱暴な計画であり、白紙撤回と再検討を求める。

① 一見、町民のスポーツの要求に応えるような体裁になっているが、**立案から実施に至る過程を推測すると、社総交の二の舞になる恐れが十分ある。**

社総交の交流センター建設の当初の計画は、このスポーツ公園とほぼ同じ6億7千万円、国への提出時には5億4千万円。しかし、実際に終わってみると13億円。実に2倍の巨額に達している。過去の総括も行っていない状態ですから、

この財政危機のなかで、このような計画を作ること自体、乱暴極まりない。

- ② 仮にこのような施設が作られたとしよう。管理費・維持費が当然問題になる。人件費を含めて一体どれくらいの管理費、維持費がかかると見込んでいるのか。
- ③ 社総交では、検討のための委員会が1年以上にわたって審議を行った。しかし、このスポーツ広場は突然このような計画として提案されてきた。一体どこでどのような審議を経て、こんな計画になったのか。
- ④ 白紙撤回し、プランB、プランCを募集すべき。

以上

町長の答弁

1. 財政の現状に対する認識だが、**私は、危機的状況は脱したと感じている。**ただ、人件費等が高いことは否めない事実なので、当面はこれが大きな課題だ。

人口が減る中での予算は、どこでも難しい考え方になるが、当町では人口が減る、町税が減ることに対して国として補填をしてくれるため、予定以上に地方交付税が入ってきたのが現状。おそらく日本中どこの市町村でも人口減少、交付税減少に直面しているが、そうなるとどこでもやっていかれないことになる。国の方針が大きなカギを握ってくる。このままの状態で行くとは考えていない。

2. 将来の施設設備の老朽化の問題があるが、そのために、長寿命化を図っていく。町では施設個別計画を作ったが、現実的にこれをしていくには毎年10億円以上の金がかかる。それを前提に財政を組むと言うことは、ちょっと考えられない。たとえば、会染小学校の大規模改修や庁舎の改修とか、**少しずつ毎年許される範囲で行い、長寿命化を出来るだけ図っていく。これを施設計画の基本の方針にしたい**と考えている。

3. 「答申の尊重」ということだが、職員数あるいは課の統合、人件費の削減。職員数が減れば当然人件費が削減される。あるいは早期退職者制度に取り組んで行く。

職員給料の減額については、昨年以來議論があり、今年2月に「減額はしない」と答弁している。これが生きていて感じているので、私が答えた内容の通りでいくということだ。

諮問については、職員の責任問題については諮問していないつもりであり、また職員の給料カットについても諮問しているつもりはない。先ほどいろいろ話があったが、私としてはそのようには解釈していないのでご理解いただきたい

い。

4. **将来の財政シミュレーション、ロードマップについては、これは来年度に入ったら、この作業にかかっていきたい。**ようやく今年度の決算状況が見えてきたら、おそらくロードマップが積み上げられていくのではないか。

5. **非農用地については、再三庁内でも煮詰めてきた。**いろいろな形で意見をいただいたが、この土地は放っておく訳にはいかない。このまま白紙で意見をということだが、只今からいいご意見をいただきたい。今日は**たたき台として提示させていただいた。**放っておいても金にかかる。どうしてもこの4ヘクタールの土地を活用しなければならないという現実がある。

振興課長

維持費については、正確には出していないが、クラフトパークの施設の芝生管理で540万円、水道料で100万円。そこまではかからないだろうが、クラフトパークの2/3位の経費がかかるのではないか。

再質問

1. 職員給料の問題を諮問していないというが、個々の問題で諮問した、しないというのは生産的ではない。委員会としては、全体としてどうすべきかを答申している。町長の答弁があったのは、まだ委員会の議論が始まる前の話だ。委員会設置条例の第2条では、委員会としての意見を町長に述べることもできるとなっている。そのように受け止めて対応してもらいたい。

2. 非農用地については、(その他の)人件費はどうなっているのか。また、スポーツ広場はあくまで1つの案として出されているのであって、既定の方針ではないと受け止めていいか。他のプランを出して検討することもあり得るということではどうか。

町長

非農用地は、原案として示しただけ。何も無いのでは話が進まない。どんな意見でもそれはいい。

職員の給料の減額については、今年の2月に減額はしないと云ったが、それ以降、パブリックコメントを求めたが、給料の減額については一件もなかった。これは議会でも承認してもらい、今日まで来ている。突然行財政改革委員会から減額と言うことが出てきた。結論が出ていたので諮問していない。諮問の対象外

であると私は感じている。**(答申を) 尊重するという意味は、諮問の対象外を除き、それ以外については大いに尊重することだ。**

振興課長

非農用地については意見をいただきたいが、課としては多目的広場となる方がありがたい。維持管理費はクラフトパークの草刈り、人件費、水道料を面積割りで考えると、それよりは低く抑えられるだろうが、正確には出していない。